

# けんちく茨城

ARCHITECTURE IBARAKI 2022.6 VOL.108



一般社団法人

茨城県建築士会

<https://i-shikai.com>



# けんちく茨城

2022.6.10 第108号

page	目次
01	令和4年度 通常総会開催される
03	講演会「国立競技場 建設プロジェクトについて」
04	建築作品紹介 平磯保育園
06	ようこそフレッシュマン／Welcome Freshman!!
08	先輩会員を訪ねて
	<b>支部活動報告</b>
09	土浦支部 ふくまち オンライン講演会 【報告】オンライン見学会を開催しました
10	石岡支部 石岡市内小学生絵画展
11	竜ヶ崎支部 保険事故事例から学ぶ(けんばい)勉強会
12	県央支部 建築セミナー「水戸から世界を広げる」
13	リモート会議(講座)の主催者になる
14	筑西支部 あなたの思いを伝えるために
	<b>賛助会報告</b>
16	賛助会員企業のご紹介 (金属・建具・金物・ガラス・電気・給排水・冷暖房関連)
	<b>委員会活動報告</b>
19	情報・広報委員会 茨城県震災建築物「応急危険度判定士」講習会の開催
20	会員委員会 第23回 会員美術展開催について
21	女性委員会 わくわくセミナー 「千葉県建築士会会員に(長期企画の)活動を聞く」 「心の障害者の為のバリアフリー建築について」 『オンライン展示会』に参加しよう 「企画会&新年会に参加して」 「おうちでピラティス」
25	ラブアークセミナー 「女性視点での防災対策」 「手刻みについて考える」 令和4年度 新年会&企画会 「コーヒーと庭とインテリア at SAZA」を担当して
題字	大井川 和彦 茨城県知事
表紙	平磯保育園 設計・監理 有限会社 吉田建築計画事務所
発行	令和4年6月10日
次回	令和4年10月5日予定
部数	2,050部
発行	一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0330 E-mail kyy05413@nifty.com
編集	情報・広報委員会 川又 晴彦 中山 和朗 児玉 欽司 成田 孝成 大山 早嗣 武居 公江 浅野祐一郎 石黒 幸喜 塙 万治 軽部 守彦 沢畑 一成 山田 一博 中村 正明 谷島 正憲
デザイン・印刷	株式会社 高野高速印刷



士会HP



# 令和4年度 通常総会開催される

令和4年5月27日(金) 午後2時  
水戸プラザホテル  
報告：総務・企画委員会

令和4年度の通常総会（第71回）が5月27日（金）水戸プラザホテルにおいて開催された。今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、会員の皆様の健康と安全を考慮して極力広い会場において3密対策を徹底して開催した。

開会に先立ち、出席者と委任状提出者を合わせ546名となり、定足数に達していることが司会者より報告され、武村副会長による開会のことばで通常総会が始まった。最初に令和3年度中に亡くなられた坂東支部成島金哉氏他9名に対し黙祷が行なわれ、続いて柴会長の挨拶。

続いて会員増加表彰が贈られ、優良支部として常総支部他1支部へ、また個人として結城支部の石嶋尚氏に、さらに長年にわたり本会発展にご尽力頂いた北茨城支部大貫秀雄氏他28名に記念品を添え表彰状が贈られた。

祝電披露の後、柴会長を議長とし議事に入り、令和3年度事業報告と収支決算、令和4年度事業計画(案)と収支予算(案)、定款及び会費等徴収規程(案)の他、理事・監事の改選についての6議案を審議し、すべて原案通り全会一致で可決され、最後に高槻副会長の閉会のことばにより閉会となった。

## ・令和3年度における会員物故者（10名）

□物故者（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

県央支部	齊藤 登	坂東支部	成島 金哉
県央支部	泉 安幸	坂東支部	関 明
県央支部	松壽 武夫	桜川支部	大久保 均
ひたちなか支部	高橋 和生	県庁支部	富永 保
ひたちなか支部	藤倉 勝一	日立支部	小澤 勝康

敬称略

## ・令和4年度 表彰者一覧

(1)会員増加優良支部(2支部)

常総支部 結城支部

(2)会員増加優良者表彰(1名)

結城支部 石嶋 尚

(3)功労者表彰(29名)

北茨城支部	大貫 秀雄		
久慈支部	棚井 政江		
日立支部	原 好一	山縣 龍一	
ひたちなか支部	小田 充		
鹿島支部	細田 吉貞	八本 邦男	小沼 勝己
	小林 廣司		
県央支部	石川 啓司	根本洋一朗	
県庁支部	春田 茂桂	金子英三郎	桐原 修
	所 英雄		
行方支部	茂木 昇一		
常総支部	小林 敏勝	栗原 力男	
下妻支部	吉川 照夫	吉田 茂	増山 剛
筑西支部	柴 博美	津田むつみ	鈴木 邦夫
石岡支部	松永 英信		
竜ヶ崎支部	岡田 久雄	矢口 美男	吉田 守
	渡辺 勇		



## 令和4・5年度新役員一覧

顧問	田所嘉徳	衆議院議員	諸川博幸	JR水戸設備部施設課
	高橋靖	水戸市長	本澤幸一	(有)AkH建築設計室
	伊沢勝徳	茨城県議会議員	葛西栄一	(株)カサイ工務店
	白田信夫	茨城県議会議員	小林澄夫	繁建築設計事務所
相談役	滑川浩一	(株)安心確認検査機構	飯島洋省	(株)andHAND建築設計事務所
	関根楨一	(株)関根工務店	軽部守彦	軽部建築設計事務所
	松山恒男	多賀土木(株)	栗原力男	(株)栗原建設
会長	柴和伸	(株)柴建築設計事務所	増田和夫	増田一級建築士事務所
副会長	武村実	武村建築設計事務所	田中一博	(有)田中設計事務所
	高槻一雄	(有)高槻建築設計事務所	児玉鉄司	(株)環境工作室
	川又晴彦	川又晴彦建築設計事務所	稲葉光夫	稲葉建築設計事務所
常務理事	久保田吉文	(有)クボタ建築設計事務所	豊崎晋也	IBA建築事務所
	潮田充	(株)潮田建設	鈴木啓之	(有)アップル建築設計事務所
	益子一彦	(株)三上建築事務所	相澤晴夫	(株)相澤建築設計事務所
	中山和朗	(株)中山工務店	成田孝成	成田建築設計事務所
	梅原郁夫	梅原材木店	櫻井充	(有)荻建築設計事務所
理事	篠原武司	(株)安心確認検査機構	小貫弘巳	小貫計画
	梶ひろみ	梶ひろみ建築設計室	監事 大内賢一	(株)第一設計
	佐藤利雄		小室晶	(有)汎連合設計
	内芝良吉	(株)鹿島テクノス	小沼紀男	(一財)茨城県建築センター
	山田陽一	県庁建築指導課	水口二良	水口・野村法律事務所

## 令和4年度事業計画

### 基本方針

二級建築士・木造建築士の登録事務を担う「茨城県指定登録機関」として、新たな建築士制度に対応して一級建築士の登録事務と併せ適切に遂行するとともに、その建築士制度の下、建築士の資質と品位の保持および技術の向上並びに建築文化の保全推進に寄与する。

また、建築行政、関係団体との協力体制の維持並びに地域貢献活動を実施し、公益法人として地域社会の健全な発展に一層寄与することを基本とする。

### 事業内容

#### ◇建築士の資質と品位の保持・向上に関する事業

1. 建築士法第22条第2項による「定期講習」の実施
2. 知事指定講習「建築士会技術講習会」の実施
3. 既存住宅状況調査技術者、監理技術者講習の実施
4. 継続能力開発(CPD)制度及び専攻建築士制度の推進
5. 建築士のスキルアップに関する研修・講習会の実施

#### ◇建築士制度等に関する事業

1. 一級建築士及び二級・木造建築士登録事務の実施
2. 建築士試験業務の受託

#### ◇会員の指導・連絡等に関する事業

1. 会員増強運動の推進
2. 会員相互並びに支部との連携強化
3. 会報誌「けんちく茨城」の発刊
4. ホームページ、Eメール、SNS等の活用による情報共有の推進
5. 創立70周年記念事業の実施と記念誌の作成
6. 女性部創立30周年記念事業の実施

#### ◇地域貢献活動に関する事業

1. 市町村の空き家対策事業への支援

2. 既存住宅状況調査技術者の広報活動の推進

3. まちづくり事業及び地域貢献活動の実施

4. 緑化推進事業(苗木配布)の推進

#### ◇建築行政との連携に関する事業

1. 建築パトロールの実施
2. 応急危険度判定士の更新及び登録事務の実施
3. 災害発生時の支援体制の充実
4. 全国被災建築物応急危険度判定協議会への協力
5. 茨城県安全安心実施計画への協力
6. 木造住宅耐震診断士派遣事業の実施
7. 行政機関及び関係団体との協力体制の維持

#### ◇業務支援に関する事業

1. 建築確認申請・建築許可・都市計画法関係諸書式の頒布
2. 建築士受験関係図書及び建築関係書籍の販売

#### ◇連合会等との連携に関する事業

1. 建築士会全国大会「秋田大会」への参加促進
2. 関東甲信越建築士会ブロック会青年協議会「長野大会」への参加促進
3. 全国女性建築士連絡協議会「東京大会」への参加促進
4. 建築士賠償・工事賠償責任補償制度への加入促進

#### ◇調査・研究に関する事業

1. 歴史的建造物調査の支援
2. 建築士業務の適正運営の推進
3. 新規事業の企画・立案

#### ◇福利増進・その他の事業

1. 国家褒章・連合会表彰等の上申及び功労者表彰の実施
2. 慶弔見舞金の給付
3. 会員レクリエーション事業の実施
4. その他目的達成のために必要な事業の実施

# 講演会

## 「国立競技場 建設プロジェクトについて」

講師 統括所長 八須 智紀 先生 (大成建設株式会社 東京支店)

■ 情報・広報委員会 委員長 大山 早嗣

総会に続き午後4時より講演会の開催。当初懇親会を予定していたが、コロナ禍の状況を鑑み会員ならびに関係者に向けた講演会が開催された。

講師から自身の経歴と国立競技場のコンペの経緯、設計コンセプトの概要説明を皮切りに高さを押さえる工夫や制震構造、コストと工期の工夫について詳細な説明があり、屋根（片持ちトラス／ハイブリット構造）をユニット化し二方向から設置したこと、トラスに木材を使用し森林認証をカバーしたことなどが紹介された。

工期が3年（36ヶ月）だったことから、工程計画を繰り返し積み上げていったこと、現場作業を減らすため基礎や各部のプレキャスト化し



高速施工を進めたこと、屋根鉄骨実大施工検証を行いデータ取りなど実現に向けた工夫を行ったことについても紹介された。

最後にプロジェクトの全容を納めた動画が上映され、1年順延されたオリンピックも無事に開催された報告で講演が締めくくられた。

その後、質疑応答と益子常務理事から講師への御礼の挨拶があり講演会が終了した。

### 三上建築事務所

Kazuhiko Mashiko Architect & MIKAMI Architects

所長 益子 一彦

www.mikami-arc.co.jp



#### 水戸オフィス

〒310-0062  
茨城県水戸市大町 3-4-36  
3-4-36 Ohmachi, Mito-city, Ibaraki, 310-0062 Japan  
TEL +81-29-224-0606  
FAX +81-29-226-3778

#### 東京オフィス

〒110-0015  
東京都台東区東上野 1-1-1 O&K1.1.1ビル 4階  
O&K1.1.1 Bldg., 4F, 1-1-1 Higashiueno, Taito-ku, Tokyo, 110-0015 Japan  
TEL +81-(0)3-5817-8184  
FAX +81-(0)3-5817-8194

#### 九州オフィス

〒840-0801  
佐賀県佐賀市駅前中央 3-14-31 サンフィールド佐賀 401号  
Sunfield Saga, 401, 3-14-31 Ekimaechuo, Saga-city, Saga, 840-0801 Japan  
TEL +81-(0)952-37-7630  
FAX +81-(0)50-3730-7134

# 平磯保育園



## 建築作品紹介

### 周辺環境と立地

敷地周囲はさつま芋の畑が一面に広がり、東に向かって500mほど先には美しい海岸の風景（平磯海岸ジオサイト）が見られます。また、西側を見ると広大な畑の中をひたちなか海浜鉄道湊線が走るなど、田園景観と海浜景観に囲まれた地味豊かな立地です。

また開園に先立ち、寄り駅となる「美乃浜学園駅」が開業し、交通の便も良くなりました。

### 過去と未来を繋ぐ「螺旋」をイメージ

創立80年を節目に新たな園舎を建て替えるにあたって、今まで培った保育の考え方を基本としながら、新たな子育ての拠点づくりが求められました。

園舎のデザインは、眼下に広がる雄大な平磯海岸の波や、この地で産出される古代のアンモナイトの渦巻、そして過去から未来へと循環しながら上昇する「螺旋」をデザインの骨子として、木の持つ柔らかい優美性、且つ躍動感を感じる狐を描いたデザインとしました。

### 子どもたちが日々楽しみながら自立性を育む

玄関からエントランスへ入ると、吹抜けの高い天井から自然光が降り注ぎ、親娘の赤い鯨（平磯海岸の伝説のシンボル）のオブジェが子どもたちを迎え

入れます。このオブジェは、園長先生のご息女が制作した切り絵を原画とし立体化したものです。

各保育室と屋外のテラスの間には、大きな縁側の空間を設けました。光と風を室内へ導きながら、ウッドデッキから園庭への連続性を創出します。

縁側ホールは決められた使い方は想定せず、コーナー保育、食事の場、自由な遊びの場など、創意工夫によって多様な使い方を許容するとともに、子どもたちが主体的に思考を巡らし行動する、自立性を育む場所として計画しました。

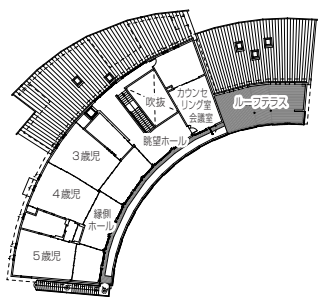
### 持続可能な社会と多様化する保育ニーズへの対応

多様化する保育ニーズへの対応として、専用玄関を設けた病児・病後児の受け入れが可能な保育室を設けました。また、食物アレルギーを持つ子どもへの対応として、アレルゲンの混入防止のために、専用の厨房を設置しました。室内環境としては、各保育室は、自然素材を使用すると共に、高い天井と二方向に設けた開口部から十分な自然光と通風を確保しています。

### 地域産木造による暖かく温もりのある空間

木造の準耐火建築物である本園舎は、燃え代設計により、大きな柱や梁も室内に現わしとし、こども





2階平面図

■建物概要／平磯保育園

- 所在地 茨城県ひたちなか市平磯町5042
- 設計・監理 有限会社 吉田建築計画事務所 (吉田・山本)
- 建物用途 保育園
- 敷地面積 4,180.79㎡
- 建築面積 787.53㎡
- 延床面積 1,170.59㎡
- 構造 木造(準耐火構造)



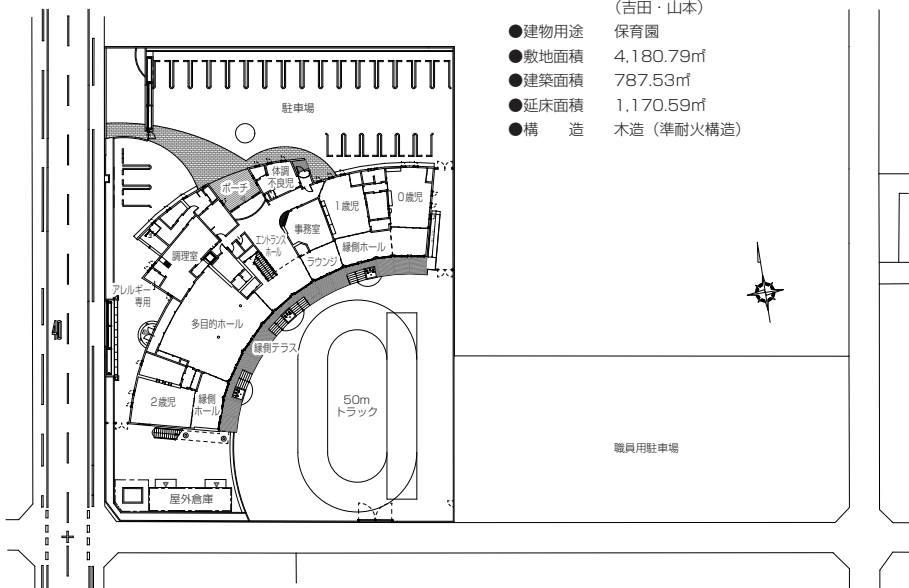
縁側テラス



【眺望ホール】 椅子や机の配置によって子どもの多様な遊びを誘発します。静かに読書をしたり、ボウダリングを楽しんだり。



建物上空より



配置・1階平面図

たちが手で触って遊んだり、視覚的にも木を楽しめる設えとしました。

また建具・家具・椅子・テーブルも全て地域産木材のヒノキと杉材を使用し、熟練した職人さんによる物で、木の香が漂い、柔らかくて温かい素材で調湿性や抗菌性にも優れています。製作の過程で地元の家具作家さんと、先生方を交えてデザインや使い勝手など議論を重ね、家具・椅子・テーブルは0歳から5歳児まで、各年齢毎に合わせたサイズとし、試作品を何度も作り細部にまでこだわったオーダー品となりました。

地球のスケールを感じるルーフテラス

屋上には眼下に海を望むルーフテラスを設けました。夏のプール遊び、屋上園庭、屋外保育、グランピングなど、アウトドアを楽しめる半屋外の空間です。コロナ禍の今、給食やおやつの時間にも活用されており、3蜜を避けた給食は子どもたち及び先生方のストレスを軽減し、のびのびと食事が楽しめているようです。

日々の生活の中で、地球の広さを感じ自然と生き生きと戯れる体験・経験は、幼少期の豊かな情操を育む良き場となる事でしょう。



【階段ホール】

我が家のようなスケール感や素材感を用いることで、子どもたちが一日を過ごす環境として安心感や落ち着きを与えます。



【多目的ホール】

自由な遊びの場など、子どもたちが主体的に思考を巡らし行動する、自立性を育む場所。



【ルーフテラス】

テラスより眼下に太平洋を望む。

# Welcome Freshman!!



鈴木 亮一 41歳  
支部名：結城支部

- ①鈴木 亮一 41歳 結城支部
- ②結城の石島建設に勤めております。  
住宅一筋20年です。
- ③下野市在住の2児の父です。よろしくお願いたします。
- ④今後たくさんの会員の方にお会いできるのを楽しみにしています。
- ⑤最新の工法や講習会に参加して知見を深めていきたいです。
- ⑥住宅業界の活性化

- ①須田 達也 42歳 常総支部
- ②株式会社 染谷工務店 設計部
- ③この度茨城県建築士会に入会させて頂いた須田と申します。現場15年、設計5年を得て今に至ります。皆様との意見交換を得て自己の成長や交流を広げられればと思っております。皆様宜しくお願致します。
- ④多くの方々との意見交換や、情報交換が入会の目的です。
- ⑤講習会、見学会等
- ⑥社会のニーズに応え、多くの人に認めらる設計を目指しています。



須田 達也 42歳  
支部名：常総支部

初心者からの乗馬  
東海馬事苑

安心とくつろぎをお届けする  
有限会社 亜細亜警備保障  
〈施設、イベント、駐車場、交通誘導〉

代表取締役  
尾崎 嗣 郎

本 社 那珂郡東海村舟石川845-4  
〒319-1111 TEL 029-282-7056 (代)  
FAX 029-282-7017

E-mail:asia\_keibi-bajien@eos.ocn.ne.jp



- |        |                      |
|--------|----------------------|
| ①氏名・支部 | ④入会の目的               |
| ②勤務先   | ⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動 |
| ③自己紹介  | ⑥建築士として将来の目標         |



**今関 航 40歳**  
支部名：筑波支部

- ①今関 航 年齢 40歳 筑波支部  
 ②大工歴20年25歳で独立現在、株式会社木道舎の代表兼大工など  
 ③初めまして、この度建築士会に入会させていただきました、今関航と申します。20歳で大工をはじめCADやったり、鑿持ったりしながら、37歳でようやく2級を取り、一代でここまで来ました。まだまだ精進してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。  
 ④様々な情報の入手や、多くの会員の方々と情報交換、そしてこの業界で多くの人脈を作りていきたいと思ひました。  
 ⑤講習会や見学会はもちろんですが、懇親会、レクリエーションなどにも参加したいと思ひています。  
 ⑥古くて良いものも残し、新しいものも取り入れ、柔軟に対応ができ皆様から信頼される建築士であり、大工でありたいと思ひます。



## 安心・快適な「まちづくり」のサポーター



茨城県知事指定確認検査機関

**株式会社 安心確認検査機構**

■本部事務所 〒310-0805  
TEL:029-224-8522  
■つくば事務所 〒305-0035  
TEL:029-886-3155

茨城県水戸市中央 1-8-17  
FAX:029-224-8666 E-Mail:mito@ansin-k.jp  
茨城県つくば市松代 1-18-1  
FAX:029-886-8021 E-Mail:tsukuba@ansin-k.jp

ホームページ



【取扱業務内容】(茨城県全域)

- |               |         |            |           |           |
|---------------|---------|------------|-----------|-----------|
| ●建築確認審査・検査    | ●長期優良住宅 | ●住宅瑕疵保険    | ●認定表示     | ●低炭素建築物   |
| ●適合証明(フラット35) | ●住宅性能評価 | ●建築物省エネ法関連 | ●性能向上計画認定 | ●BELS評価   |
|               |         |            |           | ●既存住宅建物診断 |

Interview with seniors

# 先輩会員を訪ねて



## 法隆寺大工の口伝から

廣木 初雄 氏 (県央支部)

昭和11年生まれ / 昭和56年入会 / 会員歴41年

西岡常一書「木のいのち木のころ」の中に法隆寺大工の口伝と云う一節があります。

一、「堂塔建立の用材は木を買わず山を買え」

二、「木は生育の方位のままに使い」

三、「堂塔の木組みは寸法で組まず木の癖で組め」他

私が丸誠製材所に勤めていた40年も前の事、社長と数人の社員で雑談の中、建築の話題になって、社長が口にした言葉があった。1000年間育った木で、木の性質、癖を視分けて建てた建物は、手入れ次第で1000年は使える。法隆寺再建に携わった宮大工西岡常一さんが「木のいのち、木のころ」のなかで説いている、みんなもこの本を読んで勉強しろ。今回再度ページ読み返した。

時代の流れで、黒木は売れない、手入をしないから、

山は荒れ放題、山間の集落から林業、製材所が消え、町からも建築大工の看板が消えていった。住宅産業に各住宅販売メーカーが進出し、大工達は大工職人賃金日当〇〇〇円で雇われている。これではいままで培ってきた技法の継承は途切れてしまいます。

昨日まで畑だった土地があつという間に造成され、基礎工事が施され、二週間後にプレカット加工された建築用材が運び込まれ、上棟、4ヶ月後に完成引き渡し。早くて仕上がりも綺麗で良いが、在来工法により無垢材で仕上げた家は完成時から年と共に美しさが滲み出るが、組み立て式工法の建物は完成した時は美人だけれど、その時点から逆に老化の方向へと向かう。

口伝に「①堂塔建立の用材は木を買わず山を買え、②木は生育の方位のままに使い、③堂塔の木組みは寸法で組まず木の癖で組め」の言葉は、現場の大工が直接墨付け作業をしなければ②③の項目は忘れられてしまう。木の性質は丸太から手で触り転がした人でないと分かりません。私も口では言うが実際は分からないが、でも長年材木に接してきたから興味はあります。

纏まりない文章で生意気な事申し上げ失礼をいたしました。最後に茨城県建築士会の益々のご発展をお祈りいたします。



心と体をすこやかに育む

## 子どもにやさしい

### 木造園舎

園舎建設にあたってのご相談・ご質問など  
なんでもご相談ください。



Yoshida  
Architects  
Design  
Office

一級建築士事務所

有限会社 **吉田建築計画事務所**

本社：〒315-0001 茨城県石岡市石岡1-1-8 TEL.0299-56-3246  
つくば事務所：〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 TEL.029-854-0203

☎ 0120-922-416

🔍 吉田建築計画事務所

E-mail : info@iezukuri.co.jp  
Web : http://iezukuri.co.jp/

## ふくまち オンライン講演会

### ■土浦支部 女性部会

講師は、茨城県建築士会日立支部の「加藤雅史」さん。

クラウドファンディングを活用した水戸市泉町の活性化での活動をきっかけに、地域のコミュニティづくりに尽力されています。

コミュニティスペース「マチノイズミ」と、ゲストハウス「ラグナロック」の企画・設計・運営、日立市空き店舗の利活用事業、そして常陸多賀駅前シェアオフィス「晴耕雨読」の企画・設計、運営、起業支援を通じて、地域の多世代交流拠点として機能させていることなど、様々な活動の中で得た経験談を「コミュニティづくり」「まちづくり」をキーワードに講演いただきました。

どんな人でも気軽に立ち寄れて、思い思いに過ごせる、居心地のよい場をつくることを大切にされているとのこと。実際に自らがオーナーとなっていく



つかのコミュニティスペースを経営する中で、失敗も含め実体験から得たことを、エピソードを交えてお話しください、とても興味深い内容でした。

今後は、建築設計・不動産・企画設計・起業支援を組み合わせ、まちづくりや生き方の発信を多角的に展開していくことを視野に、2店目のシェアオフィスの計画も進んでいるとのこと。今後の加藤さんの動向も是非注目していきたいと思いました。



## 【報告】オンライン見学会を開催しました

### ■土浦支部 研修委員会

令和3年11月26日(金) 研修委員会企画「オンラインで工場見学を」行いました。

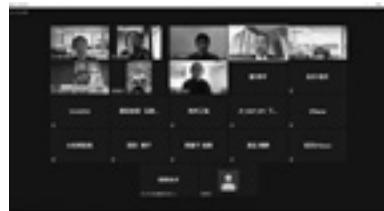
賛助会員 千代田興業様にご協力いただき、県内にある(株)LIXILの2工場(3部門)を一度に見学できるというオンラインならではの企画となりました。

この日の為に作成していただいた映像とライブ中継とを組み合わせた、各部門からのプレゼンでは、普段見慣れた製品の違った姿を知ることができ、また、整えられた工場内の様子やスタッフのフレッシュ感にも驚き、大企業のパワーを感じずにいられて良かったです。

想像をしなかった程長期間に渡るコロナ禍で、私たちの行動は制限を

受けておりますが、そんな中でも楽しめる研修会ができるものだな…と心に笑みが生まれました。

多大なご協力をいただきました(株)LIXIL 下妻工場様、岩井工場様、千代田興業様に感謝を申し上げます。

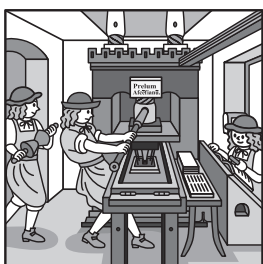




## 石岡市内小学生絵画展

石岡支部の総務委員会が中心となり取り組んでいます。石岡市内小学校5、6年生を対象とした絵画展は、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、実施できませんでした。令和3年度は、関係者の皆様の努力により、なんとか実施することができました。今年度で16回目になり、今回は196点の応募がありました。例年通り、「住んでみたいまち」や「やってみたいお店」と題した絵を、夏休みの課題として、取り組んでもらい、審査会を開き、金、銀、銅賞などを選考しました。素敵な作品ばかりで、審査には毎回頭を痛めています。例年ですと、優秀作品の表彰式を行い、作品の展示会も開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症が拡大してきたため、本年度は表彰式、展示会とも中止となりました。

地域の特徴を考え、街や住まいに興味をもってもらい、地域を愛する子供たちが増えることを願っています。石岡支部では、今後も継続事業として、石岡市や石岡市教育委員会の協力を得て、続けていきたいと思っています。



16世紀の印刷風景

### 印刷機は ぶどうのしぼり機から 始まりました。

あなたの“ひらめき”に  
確かな技術でお応えします。

- ◎ 総合印刷 企画・デザイン  
大判カラー出力  
オンデマンド印刷  
マルチメディアコンテンツ  
シール・ステッカー、フィルム製品  
CD・DVDプレス、コピー  
販促・ノベルティ・各種名入れ製品 など
- ◎ 電子書籍(EPUBイーパブ)、電子ブック、PDF作成  
カタログ、チラシ、パンフ、冊子、紙資料、フィルム、その他

その他、お気軽にご相談ください。

株式会社 **高野高速印刷**  
http://www.takano-kousoku.co.jp

平須工場《営業本部／製造本部》  
〒310-0853 茨城県水戸市平須町1822-122  
TEL. 029-305-5588 FAX. 029-305-5533  
http://www.takano-kousoku.co.jp e-mail tki@atlas.plata.or.jp

高野高速印刷

検索



## 保険事故事例から学ぶ(けんばい)勉強会

令和3年度は、多くの行事が中止になってしまいました。今のコロナ禍の状況では人が集まる活動は難しく地域の方と交流できる機会も少なくなりました。そんな中、Zoomにおける勉強会、建築パトロール、親睦会等は実施された数少ない行事だったのですが、残念ながら私はほとんど参加できませんでした。

竜ヶ崎支部では私はまだ若輩で、建築士会の活動に参加することは、先輩方との交流や情報交換の大切な場となっております。建築士会の行事にはできるだけ参加し、そしてその活動を将来入ってくる後輩に伝えていけたら良いと考えます。



# 豊かな技術で未来を創造する

●パイル製品 (FC 強度 123N)

- 摩擦杭 (BF) Hi-SC、SC、DAM、SL、PHC、MS-ST、TP ジョイント (無溶接杭)  
Hybrid ニーディング工法 (施工品質管理強化高支持力杭工法  $\alpha=336 \sim 880$ )
- 特認工法 Hybrid ニーディング工法II (施工品質管理強化高支持力杭工法  $\alpha=350$ )

SUPER ニーディング工法 (高支持力工法  $\alpha=425 \cdot 600$ )、SUPERDANK 工法 (中掘高支持力工法  $\alpha=425$ )、ニーディング、NEW ニーディング、ST ニーディング工法、DANK、STJ 工法 (中掘拡大根固め工法)、BFK 工法 (異形摩擦杭確定工法)、Lev-Pile 構法

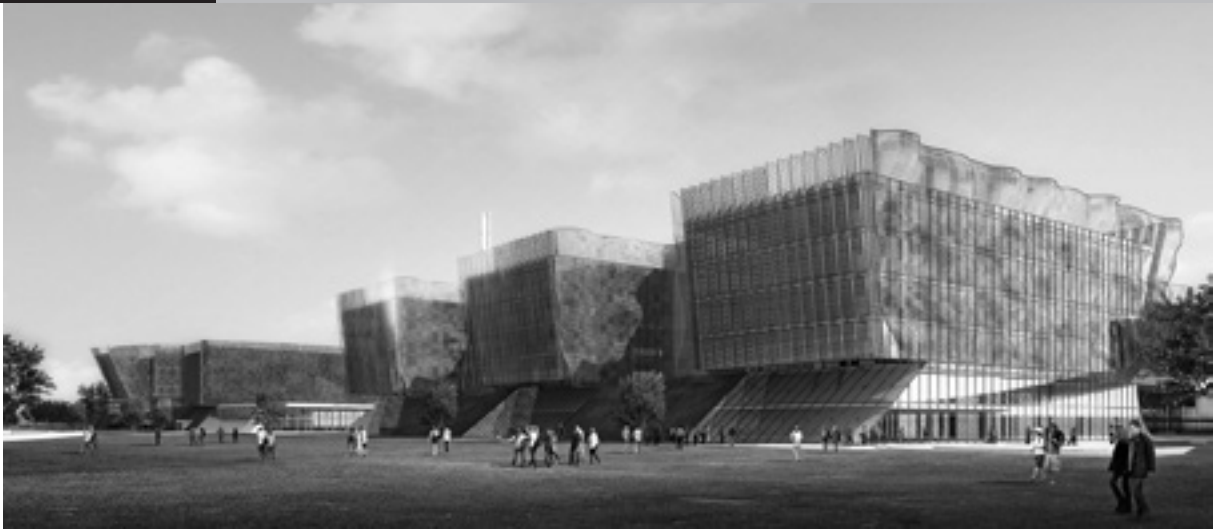


## 三谷セキサン株式会社

茨城営業所 〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1-26 (岡崎ビル) ☎(029) 221-7768 FAX (029) 221-7749  
 東京本社 〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19-6 (柳橋ファーストビル9階) ☎(03) 5821-1120 (代) FAX (03) 5821-1121  
 福井本社 〒910-0857 福井県福井市豊島1丁目3-1 (三谷ビル) ☎(0776) 20-3333 (代) FAX (0776) 20-3334

事業所：福井 (福井・金沢・七尾・新潟)、東京 (東京・茨城・埼玉・千葉・横浜・仙台)、札幌、大阪 (大阪・京滋)、名古屋 (名古屋・静岡)、中四国 (岡山・愛媛・広島)、九州 (福岡・熊本・佐賀・鹿児島)

<http://www.m-sekisan.co.jp/>



「両河プロジェクト」計画2011年 中国四川省成都市 上海C.K.L.と共同設計 (Mikami Architects & CKL)

## 「水戸から世界を広げる」

講師 益子 一彦 氏 (株式会社三上建築事務所 代表取締役所長)

### ■ 県央支部 櫻井 充

2021年11月12日県央支部主催第104回建築セミナーが開催されました。昨今の社会情勢を考慮しオンライン開催を主とし、講演会場+オンライン配信のハイブリット形式にて行われました。当日はオンライン・現地合わせて70名近い参加となりました。

「水戸から世界を広げる」をテーマに、講師の益子氏が近年取り組まれてきた数々の建築作品から近作・これからの挑戦を中心に講演して頂きました。講演テーマから伝わるように益子氏の日線は茨城・水戸という視点・立ち位置ではなく、日本・世界という点をとらえ、建築を通して日々挑戦を行っています。講演では多くの建築作品（実作、コンペ案）を通して何を考え、何を目指したかを時系列に説明頂き、日本中の名だたる建築家・組織事務所とのプロポーザルを通じた戦い・大規模プロジェクトの完

成もユーモアを交え語って頂き大いに盛り上がりました。現在進行形で日本・海外でのプロジェクトを進める氏の挑戦を通し、多くの学びと刺激を得る充実したセミナーとなりました。



「安城市アンフォーレ」 竣工2016年 愛知県安城市  
清水建設とJV (三上建築事務所・清水建設設計共同企業体)  
2021年度日本図書館協会建築賞受賞



◀「砺波市立図書館」  
竣工2020年 富山県砺波市  
富山市 押田設計とJV (三上建築事務所・押田建築設計事務所設計共同企業体)

(撮影：堀内広治)



# リモート会議(講座)の主催者になる

■企画委員会委員長 山田 一博

今年度の企画委員会としての活動は、このコロナ禍の影響もあり、要請等を断りながら事業を自粛し、積極的な活動は控えておりました。また本来、企画委員会は士会員向けの事業委員会に対し、対社会向けという位置づけの委員会でもあります。そんな社会情勢でも何か新たな切り口の活動ができないかというような話題が、委員会会議の際にも活発に意見交換されていました。そこでその一つの試みとして、いわゆるリモートで何かできないかという発案があり、ではそのリモートを使用するには、何が必要だろうかということから先日の「リモート会議(講座)の主催者になる…経験から得られたもの」というセミナー開催の企画につながっていきました。講師として関東ブロック大会でリモート開催を余儀なくされた、経験のある櫻井充氏、藤田康広氏を迎えました。そして、まずは主催する立場にとって必要なものは何だろうという心構えを指導頂き、受講者を集めることからスタートしました。浅子委員の尽力と本部



事務局助川さんの手を借りながら、全国規模での建築士会員を募集し、69名の受講者の確保に成功しました。(その内、半数近くの32名が新潟、長野、千葉、山口、奈良をはじめとする他県参加でした)そして、会場構成の計画、運営シナリオ製作、技術的な学習と練習。数回のリハーサルと打合せを重ね準備していきました。講師のお二方の指導、そして企画委員会メンバーの協力なくしては実現できなかったであろうとふり返ります。講師のお二方から「大盛況、成功でしたね」という労いの言葉を聞いてほっとしました。このセミナーを通じて、また企画委員会のメンバーと次の活動の礎にしていきたいと思う今回の企画(準備を含めたセミナー開催)となりました。



笠間市立みなみ学園義務教育学校



**MITSUO YOKOSUKA**  
ARCHITECTURAL CO., LTD.

(株)横須賀満夫建築設計事務所

事務所 / 茨城県水戸市南町2-1-18アーキビル 〒310-0021  
TEL 029(225)4353 FAX 029(225)1794  
東京支店 / 東京都杉並区梅里1-3-12テラスキョウ101号室  
〒166-0011 TEL・FAX 03(5378)6617  
つくば営業所 / 茨城県つくば市高見原3-1-23アメニティー高見原202  
〒300-1252 TEL 029(896)3978 FAX 029(896)3968  
URL <http://www.design-yokosuka.co.jp>  
E-mail [yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp](mailto:yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp)

## あなたの思いを伝えるために

筑西支部企画研修委員会で「新しい企画で事業を行おう」という話が出てオンライン会議を何度か開催した。

いくつかの案の中から、古い建物や街並みについての記録を残せたら、というものがあつた。話し合いを進めていき、どうせなら古い建物や街並みだけでなく、人々の思いも残せたら良いということになった。

さて、どの様にしたら実現できるか色々思案した。まず、頭に浮かんだのがグーグルマップの活用だった。グーグルマップにはマイマップという機能がありオリジナルのマップを作ることができるのだ。その機能を活用してマップにリンクを貼り、他のHPをリンクさせて人々の思いや写真を閲覧できる。そんな仕掛けを作り出した。

そのHPがこちら↓

<https://sites.google.com/view/kenchikusei>



新型コロナウイルス感染予防の為、人を集める事業ができるのか見通しがつかないまま、令和3年10月9日(土)に「未来へ伝えよう!あなたの街。あなたの思い。」と題して開催を予定した。中止が頭をよぎり大々的な告知活動ができぬまま、事業当日

を迎えなんとか開催にこぎつけた。残念ながら事業参加者は少数だったが、事業の意義自体は感じることができた。参加者の方々には「苗木配布事業」で用意したブルーベリーの苗木と花の種を持ち帰っていただいた。

この「未来へ伝えよう!あなたの街。あなたの思い。」という事業は、継続して開催して多くの思いを集めることが肝心なのではないかと思う。ならば、何度でも写真と思いを募集して企画研修委員会の定期事業として行きたいと思う。そして、実際の街の中にHPにリンクするQRコードを設置して、その場所で誰がどんな思いを抱いたか、人々が共有していただければ、なんと楽しいことか。

この世から居なくなった人々の様々な思いが、この先ずっと街の中の各所に残っていく、そんな事ができれば良いなと私は思う。



いきいき未来へ  
For our active future



**コスモ総合建設株式会社**

本社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-13-2  
TEL.029-248-5358 代 FAX.029-248-5377

<http://www.cosmo-ac.co.jp>

ISO9001 JAB

コスモ総合建設 検索





写真：（ひたちなかSS）

**DS** 株式会社 **第一設計**

代表取締役 大内 賢一

【本 社】〒312 - 0024 ひたちなか市勝倉 2671 - 1

【大平事務所】〒312 - 0023 ひたちなか市大平 3 - 5 - 3

TEL : 029 - 274 - 3056 FAX : 029 - 274 - 4604 E-MAIL : daiichi@intio.or.jp

URL : <http://www.daiichi-design.jp>



石岡市ふれあいの森「花やさと山」

**OOMA** 株式会社 大山都市建築設計  
Oyama Office for Metropolitan Architecture  
<http://www.ooma.co.jp/>

〒309-1106 茨城県筑西市新治1996-56  
TEL. 0296-21-7005 FAX. 0296-21-7006  
E-mail: info@ooma.co.jp

OOMA-MITO 水戸設計室  
〒310-0041 茨城県水戸市上水戸3-5-15-102  
TEL. 029-291-6340 FAX. 029-291-6341





今回は金属・建具・金物・ガラス・電気・給排水・冷暖房関連の企業の皆様をご紹介します。  
次号は、事務機器、その他関連の企業をご紹介します。

## 賛助会員企業のご紹介【金属・建具・金物・ガラス関連企業】

よみ	事業所名	所在地	電話	主 な 業 務 内 容
い	茨城寺岡オートドア(株)	水戸市	029-251-8611	自動ドア装置の販売・設計・施工・保守サービス・ステンレスサッシ・製作金物製造販売及び付帯関連する事業
こ	小松ウオール工業(株) 水戸営業所	水戸市	029-251-0601	スチール及びアルミ製可動間仕切、OA対応間仕切、ランニングウオール、クリーンルーム間仕切の製造並びに設計・販売・施工
さ	三和シャッター工業(株) 水戸統括営業所	水戸市	029-225-3687	シャッター等の建材製造
す	(株)須藤黒板製作所	東京都	03-3617-8701	黒板・白板・掲示板・サイン・工事・特注スチール家具・造作家具工事・映子用スクリーン・電動黒板等
そ	(株)染野製作所	牛久市	029-872-3151	建築用鋼製下地材(壁・天井)・体育館用鋼製床下地材の製造・販売、スイミングプール用可動床・プール用吸音天井の製造・販売
ち	(株)千代田興業	土浦市	029-831-1741	建具工事業、硝子工事業、建築工事業
と	東海アルミ工業(株)	水戸市	029-247-1133	金属製建具工事
	TOTO(株)水戸営業所	水戸市	0570-023-301	住設商品の製造(トイレ、ユニットバス、キッチン、洗面商品等関連)
な	ナブコシステム(株)	水戸市	029-254-3121	自動ドア、ステンレスサッシ、防排煙装置等の販売、設計・施工・保守、土木工事の施工
に	日本ベルックス(株)	東京都	0570-00-8141	『天窓』の輸入販売。1941年デンマークで誕生した天窓専門メーカー
ひ	常陸大理石(株)	常陸太田市	0294-72-1234	建築用石材(大理石、御影石、その他)及びタイル製造、施工一式
	ビルトマテリアル(株)茨城営業所	小美玉市	0299-48-2281	鉄鋼二次製品販売
ふ	不二サッシ(株)東部営業所	水戸市	029-302-2434	ビルサッシ事業、住宅サッシ事業、環境エンジニアリング事業、太陽光発電事業、形材外販事業
	文化シャッター(株)茨城支店	水戸市	029-255-1341	シャッター、オーバードア、SD・LSD・引戸、パーティション、ステンレス製品
ほ	北海道パーケット工業(株)	水戸市	029-305-0311	天然木床材・フローリング一貫生産販売・パーフェクト責任施工、鋼製床組・下地構成材施工、ウッドデッキ・ボードウォーク・再生木施工
わ	YKK AP(株)	水戸市	029-308-4151	アルミ建材等の設計・製造・施工及び販売

空気調和・衛生設備・設計施工

＜最適環境を提供する＞



## 清和工業株式会社

代表取締役 岡 衆司

本 社 ■ 水戸市東野町140-4 TEL029-248-2413

日立営業所 ■ 日立市東多賀町2-10-40 TEL0294-36-0481

土浦営業所 ■ 土浦市中貫1911 TEL029-832-4780

<http://www.seiwakogyo-web.co.jp>

## 賛助会員企業のご紹介【電気・給排水・冷暖房関連企業】

よみ	事業所名	所在地	電話	主 な 業 務 内 容
あ	暁飯島工業(株)	水戸市	029-244-5111	設備工事業
い	茨城県ガス協会	水戸市	029-231-2241	都市ガス事業
え	(株)エスアールエスディービー社	笠間市	0296-77-5801	雨水貯留浸透槽「レインスタジアム」・土壌拡散処理システム「SRS-EPS」の製造・販売・施工、岩盤温熱浴・浄化槽販売
	S・E・C 総合(株)	水戸市	029-248-0213	電気工事業
き	菊地設備工業(株)	水戸市	029-251-4356	主に管工事業。土木工事、機械器具設置工事、水道施設・消防施設設置工事など
く	クマリフト(株)茨城営業所	つくば市	029-852-0780	エレベーター、ダムウェーター、搬送機、福祉機器などの昇降機の製造・販売・据付・保守
さ	三英物産(株)	水戸市	029-252-1248	1. 学校給食センター・各学校給食施設・特殊養護施設・病院給食施設等の給食厨房機器の販売修理 2. 学校特別教室施設各種実験台器具・工作台・音楽机・資料戸棚・料理実習台・食器戸棚等販売修理及び造付家具工事一式
	(株)サンライフコーポレーション	笠間市	0296-73-6681	太陽光発電設備・蓄電池・オール電化販売・施工・保守
せ	清和工業(株)	水戸市	029-248-2413	設備工事業
た	タニコー(株) 水戸営業所	水戸市	029-248-3038	業務用厨房機器及び関連機器各種移動型・据置型ステンレスタンク、ボルカプレート、排水枡・溝側、システムキッチン等の製造・販売設計・施工等
に	日本調理機(株)茨城営業所	水戸市	029-255-0120	厨房機器製造販売
ば	(株)バイオクリーン茨城営業所	つくば市	029-828-8720	浄化槽放流水の敷地内排水処理装置「バイオクリーンシステム IV」の製造・販売・管理
ひ	(株)日立ビルシステム	水戸市	029-221-5117	昇降機販売・工事・メンテナンス、ビル総合管理、セキュリティシステム、省エネソリューション
ふ	(株)フジクリーン茨城	水戸市	029-254-7777	浄化槽の販売・工事・維持管理
	フジクリーン工業(株) 茨城営業所	つくば市	0298-39-2271	浄化槽製造・卸売
み	ミナト防災通信工業(株)	水戸市	029-255-0020	自動火災報知、スプリンクラー、消火器、避難器具、防犯カメラ、電話、テレビ、ナースコール、放送、電気全般
り	リンナイ(株)水戸営業所	水戸市	029-257-9333	ガス器具製造・販売等

＜ 防災・通信・電気・セキュリティー ＞


**MBT**  
 ミナト防災通信工業株式会社

～ MINATO BOUSAI CO.LTD SINCE 1974 ～

[www.minatobousai.co.jp](http://www.minatobousai.co.jp)

# 営業品目

## (貯留式かんたん測溝)

### コンクリート二次製品全般

函渠型側溝フリードレーン  
大型積ブロック  
浮上防止型グレーチング

### 公園資材

防災用かまど  
防災用ベンチ  
防災用シェルター  
インターロッキングブロック  
遊具一式

### 下水道用製品

耐震性スーパー BOX カルバート  
アーチカルバート  
ヒューム管カーブ用推進管  
マンホール鉄蓋

### 建築資材

PHC パイル  
地盤改良材

地下につくる水空間。

プラスチック貯留材

## クロスウェーブ

クロスウェーブは雨水の  
有効利用を提案します。

#### 流出抑制

開発事業にともなう流出抑制調整池  
区画整理や造成などの開発事業にともない、地下調整池の施工に活用し、雨水をその土地内で流出抑制します。

#### 雨水利用

生活用水・工業用水・農業用水  
生活雑水としては庭への散水や洗車用の水、トイレ洗浄水に、工業用水としては工場での利水に、農業用水としては作物への散水をはじめ洗浄水にも利用できます。

#### 防火用水

防火水槽・防火備蓄用水  
貯水量 40 トンクラスの防火水槽から、貯水量 1 万 m<sup>3</sup>クラスの大きな施設にも十分対応でき、震災時の緊急生活用水や消火用水としても備蓄できます。



汚染土の仮置場処理対策製品  
土木建築資材の総合商社

# 株式会社 建友

代表取締役社長 根本 学

本社 茨城県水戸市吉沢町 333-4 電話 (029) 247-8405 (代表) FAX (029) 248-0155  
支店 茨城県鉾田市造谷 1529-99 電話 (0291) 37-1335 FAX (0291) 37-1335

E-mail:office@k-kenyu.co.jp





## 茨城県震災建築物 「応急危険度判定士」 講習会の開催

令和3年10月5日火曜日、晴。10月にしては気温の高い日。

13時より茨城県震災建築物「応急危険度判定士」講習会が茨城県庁の9階にて開催された。

今回もコロナ禍での講習のため、感染防止対策として、マスクの着用・検温・手指の消毒等をスタッフ同様、受講者75名にも協力をいただいた。

初めに、茨城県土木部建築指導課 山田陽一課長から判定士制度の概要と重要性、意義についてのご挨拶。

次に、第一編として同課技士 所氏による「応急危険度判定基準」の説明、また、「判定活動の事例」として平成29年4月に発生した熊本地震で現地に派遣された同課の奈良係長から実際行った活動・体験等事例をお話し頂いた。

第二編、「木造建築物の応急危険度判定マニュアル」を建築士会副会長の川又氏より実際の取り組み方、調査で確認する箇所、判定調査シートの記載方法などの講義。

第三・四編は、(一社)日本建築構造技術者協会 J S C A 茨城 斎藤氏から木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・鉄筋鉄骨コンクリート造の順で基本的な診断方法、注意点等の解説をうけた。

最後に「震災教訓」として、東日本大震災の状況



ビデオ・概要を建築士会副会長の川又氏より改めて説明があった。大震災より10年になるが、映像をみると今でもあの時の強烈な出来事が蘇る。災害時に備え、常に備蓄やシュミレーションをお願いしたい。

応急危険度判定士は大規模な地震後に発生する被災建築物の倒壊などの二次被害を防止するため、建築物のその時点における危険度合の調査をし、判定するものである。

登録後、5年毎に更新手続きが必要である。

受講対象者は、県内に在住または在勤する「1級建築士・2級建築士または木造建築士、特定建築物調査員または旧特殊建築物等調査資格者、その他知事が認めた者」である。

毎年一回、茨城県が主催し、建築士会が協力して開催されるので、まだ判定士をお持ちでない方は奮って受講いただきたい。参考までに、講習会費用、テキスト代は無料である。

## 第23回 会員美術展 開催について



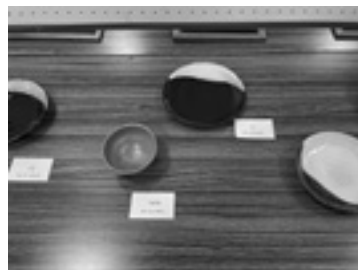
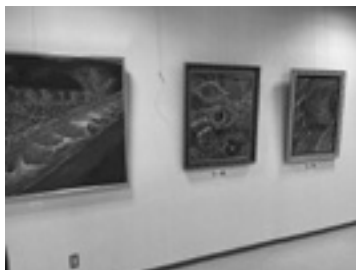
令和4年3月16日～21日まで6日間、茨城県立図書館にて第23回会員美術展を開催しました。令和元年度と2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、昨年の12月から小委員会で検討を重ねながら開催方法を模索して来ました。場所選定については一番来場者が多い県立図書館に会場使用の打診をしたところ、原則として令和4年4月1日より使用開始とのことでしたが、平成27年のチャリティゴルフ大会のチャリティの際に県立図書館へブックカードを寄贈したのを覚えてくれて、特別に使用許可をいただきました。

3年ぶりの美術展、より多くの作品を展示したく委員会内でも何か作品が出来ないか検討したところ陶芸品の案が上がり、笠間市工芸の丘にて作品を制作することにしました。3月中旬の開催に間に合わせるためには1月の中旬に制作しなければならず1月8日に委員会を開催し、ロクロにて展示作品を制作しました、委員会の有志8名、事務局新人の黒澤氏、計9名で10個の作品が出来ました。

1月下旬より再度、まん延防止期間が始まり作品展の開催が危ぶれましたので、作品募集について再度の声掛けをせずに集まった作品のみの展示としましたが、全体で20名の参加で34点の作品が集まりました。16日の開催日23時40分頃震度6弱の地震があり、次の日作品の状態が心配で確認に行ってくれた委員もいました。何事もなく予定通り開催し来場者は6日間で合計217名でした。全ての展示作品が力作で、素晴らしい美術展になりました。

最後に、作品展にご協力頂きました皆様、またご来場くださいました皆様に御礼申し上げます。

展示作品は次のとおりです。



### 「書」

今、「思うこと」4点 青山 孝夫 土浦支部  
 ①亀遊萬代春 梶 ひろみ 久慈支部  
 ②偕楽 梶 ひろみ 久慈支部

### 「陶芸・工芸」

ビーズアクセサリーⅠ、Ⅱ、Ⅲ  
 五十君智子 土浦支部  
 ご飯茶碗 坪 浩一 ひたちなか支部  
 ぐい呑み 内芝 良吉 鹿島支部  
 湯のみ茶碗 小川 雅良 県央支部  
 大皿 加藤 宜之 県央支部  
 角形ランプシェード 酒井 順子 筑波支部  
 皿 武村 実 桜川支部  
 ①皿 ②酒注器 根本 勝義 県央支部  
 大きな器 柳下 文江 県央支部  
 お皿 和田 淳一 県央支部  
 ご飯茶碗 黒澤 航太 事務局

### 「写真」

兵庫県立美術館 平沼 清美 県央支部  
 新国立美術館 平沼 清美 県央支部  
 キースヘリング美術館 平沼 清美 県央支部  
 ベネチアの夕暮れ1.2.3 柳下 文江 県央支部

### 「洋画」

RaijinRoad (ライジンロード)  
 青木 孝二 筑波支部  
 RaijinRoad - 神木 青木 孝二 筑波支部  
 愛しのピー助 市川三和子 久慈支部  
 犬の哲学者ノノス 市川三和子 久慈支部  
 パッパとデカ 櫻村 弘明 県庁支部  
 生・流噴 高橋 文男 鹿島支部  
 生・叫侵 高橋 文男 鹿島支部  
 溪谷 柳下 義男 県央支部

## 「千葉県建築士会会員に(長期企画の)活動を聞く」

■土浦支部 橋本 珠美

9月15日 13名参加。今回もZoomを使用したオンラインセミナーとなり千葉県建築士会会員、金光朝子さんに講師としてのご協力をいただくことができました。

以前に関東甲信越建築士会ブロック会女性建築士協議会理事会にて千葉県建築士会女性女性委員会で開催された「建築と子供たち」という冊子を見せていただいたことが今回のタイトルを提案したきっかけとなりました。

『楽しく』『おもしろく』という要素を取り入れて自分たちも楽しむ事をコンセプトに企画することの必要性、参加を楽しむことの大切さを意識しながら茨城県でも楽しい企画を生み出していけると良いなと思っています。「たいへんだけど、やってみると楽しいのよね。」金光さんのようなそんな言葉を発する会員が多く増えていきますように！



### 建築と子供たち (千葉県建築士会の歩み)

1992年からの活動記録をまとめられたもので、中でも長年続けられた『街にあうベンチ作り』や傷んだ床板の張替までも行うという6年間の活動に含めた『ツリーハウスに挑戦だ!』等長い年月をかけても最初の熱意がそのまま会員に継承され活動を続けてこられた記録。



有限会社

# クボタ建築設計事務所

代表取締役  
一級建築士

久保田 吉文

事務所 〒315-0001 石岡市石岡 3055-9

TEL 0299-23-9305 FAX 0299-23-9307

E-mail: info@kubota-sekkei.co.jp URL http://kubota-sekkei.co.jp



## 「心の障害者の為の バリアフリー建築 について」

■ 筑波支部 沖山 素子

世界中が湧いた2021年東京オリンピック・パラリンピック。改めて全ての人々が壁を感じる事なく活躍する姿の素晴らしさを感じた事と思います。

「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つ全ての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合う事です。

今回のセミナーは、発達障害の特性を知り必要とされている機能やデザインを学ぶ事でユニバーサルデザインとしての建築設計に生かされるよう企画されました。

NPO法人生きやすさ研究室 代表理事 大里憲哉先生を講師としてお招きし、10月29日（金）Zoomによるオンラインセミナー形式で行われました。

大里先生はマーケティングストラテジストとして活躍されながら、発達障がい者を支援するNPO法人の代表理事を兼務しています。

ご自身も発達障害に悩まれた経験談を交え、発達障害を理解する事で建築に生かすビジネスモデルの可能性を現実的な視点で語られました。

内装の色や照明等から受ける感じ方や影響の違い



ご自身の経験について語られる大里先生。

など、それぞれの個性に合わせて提案することにより、特性を良い面として伸ばすことのできる住環境づくりの姿勢を学ぶ事ができました。



Zoom参加者の様子



発達障害者が抱える現状について、わかりやすくお話していただきました。

創業330年の実績 安全・安心・快適な住空間をご提案



株式会社 奈良屋

代表取締役会長 市橋 弘光

代表取締役社長 市橋 薫

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-15

TEL.029-241-5141 FAX.029-305-8733 <http://www.naraya-corp.co.jp>

## 『オンライン展示会』に参加しよう

■土浦支部 久保田 綾子

2021年12月に、オンライン展示会 Panasonic 『HOUSING PRODUCTS 2021』に参加しました。

テーマは、

— 『ENJOY YOUR ROOM』 #おうち愛 —

このオンライン展示会では「HEALTH」・「WORK」・「ECONOMY」の三つの視点から、いくつかのブースに分かれ、その中で、新しい生活様式に対応する新商品の紹介・多様なニーズに対応した空間の使い方の提案・各種のセミナーが行われました。例えば、新商品の紹介では、短い動画が適切に入り、とても分かりやすいと思いました。また、セミナーは、4テーマで行われましたが、そのうちの3テーマは講演会形式ではなく、対談形式で行われ、トーク番組を視聴しているような感覚で、とても新鮮でした。

今回のオンライン展示会では、自分の都合のよ

い時間に参加し、気になる商品などは、繰り返し視聴することが出来ました。もちろん手には触れられませんが、雰囲気や操作性などを、具体的に確認することが出来て、良かったと思います。



# MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 松本総建

代表取締役会長 松本 一幸

— 特定建設業 —

茨城県知事許可(特-29) 第21680号

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2  
TEL 029-295-7715(代)  
FAX 029-295-6548

本社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5  
第一機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1  
第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1

《 営業内容 》

■ 枠組足場工事  
■ 建築土工事

■ 次世代式先行手摺足場工事  
■ 足場提案企画

■ 鉄骨建方工事



## 「企画会&新年会に参加して」

■土浦支部 赤木 香菜子

令和4年1月28日(金)にわくわくセミナーの企画会&新年会がリモートにて開催されました。令和3年の年末頃にはコロナがいったん落ち着いたように思われ、久しぶりでの対面での企画会を計画していたのですが、年明けと共にコロナの第6波が広がってしまい、急遽リモートでの開催に変更せざるを得ない状況になり、ステーキ弁当をお持ち帰りして、画面越しに食べながらの企画会となりました。

参加者は9名と例年よりは少ない感じでしたが、皆さんのアイデアが溢れ出て、今年度のセミナーが最大9回に対して、案が多すぎてあふれてしまうほ



どでした。その中から9個の案を厳選して今年度の企画が決定いたしました。今年度もリモートでのセミナーが主になってしまうかもしれませんが、画面越しでも皆さんの笑顔が見られることが楽しみです。皆さんの豊富な発案力には感服いたしました。



## 「おうちでピラティス」

■土浦支部 富田 順子

2月24日Zoomにて、わくわくセミナーを開催しました。

講師は、バレエとピラティスのインス



トラクターとして活動中の田邊沙耶佳先生。

☆ピラティスとは☆

ピラティスは元々ドイツ発祥でリハビリ目的で作られたエクササイズです。

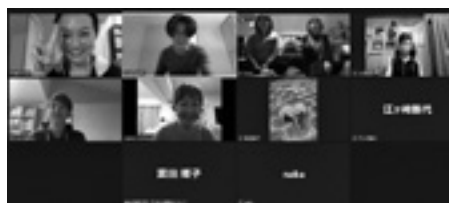
戦争でケガをした兵士が回復するために用いられた運動なので、体に無理な負担をかけずにインナーマッスルの強化ができます。

- ①身体の動作が安定する
- ②しなやかな身体作りができる
- ③姿勢が良くなる などの効果があります。

コロナで気持ちも、身体も委縮しているので強度なトレーニングではなく、また、畳1畳で道具もい



らない身体の動かし方を教わりました。



また、テーマとして「骨盤の意識」だったのでいつも気にしない箇所が筋肉痛になりそう、気が付かずに変なところに入れて過ごしていた等の感想を頂きました。

深い呼吸と体の動き、これからも、ちょっと意識して酸素を取り込んで生活してみませんか？



## 「女性視点での 防災対策」

■ひたちなか支部 桑原 文子

令和3年9月18日にオンラインにて防災セミナーを行いました。セミナー計画当初は対面形式で開きたいと考えていましたが状況がなかなか厳しく、オンラインにて行うことになりました。講師の先生は東北大学災害科学国際研究所プロジェクト講師、NPO法人日本防災士会 理事でもあります保田真理先生にお願いしました。遠方にお住まいの先生に講師をお願い出来たのはオンラインセミナーの良いところだなと感じております。

先生は2011年の東日本大震災の教訓を踏まえ防災・減災についての取り組み「減災ポケット『結』プロジェクト」を実施し、国内はもちろん海外でも防災講座の出前授業を行っています。ラブアークセ



ミナーでは東日本大震災の体験談から地震・津波のメカニズム、人間の行動心理、認知バイアス、出前授業の様子、災害時の食についてなど幅広くそして分かりやすくお話してくださいました。東日本大震災から10年以上の月日が流れ、防災に対する意識も少しずつ薄れてきてしまいました。このセミナーを受け、改めて備えや準備をする大切さを実感しました。また、災害はどうしても辛く苦しい気持ちになってしまいますが、だからこそ、楽しく学び実践するという先生の明るい姿勢に心が動かされました。参加していただいた皆さまにも沢山感想を書きいただきました。少しでも防災について考えるきっかけにさせていただけたのであれば幸いです。

## 「手刻みについて考える」

■行方支部 大谷 美由紀

10月27日(水)に開催したセミナーは、木造住宅の軸組加工は工場でのプレカットが主流の現代では、特別なものになってしまった「手刻み」について改めて考えたいという思いで企画しました。パネラーとして、いばらき大工棟梁の会の大竹俊光さん、大谷統一さん、村松勤也さんの3名をお迎えし、大工の立場から「手刻みとはどういうものなのか」それぞれのお考えを聞き、写真や図を示して分かりやすく説明して頂きました。聞いていて、パネラーの皆さんの木造建築の仕事に取り組む熱意が伝わってきました。

今回は、リモート開催としたことで普段はなかなか参加がかなわない方々にもご参加頂けたことはよかったと思います。設計、

大工、木材流通の仕事などに従事している参加者の方々、パネラーを含め29名での開催となりました。

今後もセミナーを通して会員間の相互理解と交流を深めて、お互いの仕事に役立てていければよいと思っています。



## 令和4年度 新年会&企画会



■ 県央支部 浅子 明美

コロナ禍の中ではありましたが、新年会&企画会を【水戸駅南口 チャイニーズレストラン<sup>ふう</sup>滬】にて計画していました。計画当初の年末は周りの感染状況も落ち着いていたため、感染対策をしながら久しぶりに会える皆さんとの美味しい食事の時間を楽しみにしていましたがやはり、新年になると心配していた感染者数が日ごとに増えてきたため、会場レストランのご協力も頂き、昼食予定会場にて【企画会】のみを開催し、予定した昼食を【持ち帰りお弁当】へと急遽変更を行って頂きました。

定刻になると皆さんから、「久しぶり～。お元気

でしたか～？」との声とマスクをしながら皆さんの元気な声が聞こえてきます。

やはり去年は対面での企画が少なかった分、久しぶりにお会いできる方々との貴重な時間をありがたく感じられます。

こんな時期だからできることを考えよう。各テーブルから活発な意見が寄せられ、今年度の企画もオンラインも積極的に取り入れ、皆さんの参加が出来る企画が纏まりました。

今年度もラブアークの企画に、沢山のご参加お待ちしております。



# 高橋商事株式会社

代表取締役 高橋 正光

### ■ 本 社

〒311-1115 茨城県水戸市大串町952-4番地  
TEL.(029) 269-3066 (代) FAX.(029) 269-4130

### ■ 営業所 大洗インターSS (LPG 事業所)

〒311-1115 茨城県水戸市大串町957-1番地  
TEL.(029) 269-2135 FAX.(029) 269-5577

### —— 営業御案内 ——

#### 工 事 部

- ・上・下水道工事設計施工
- ・給排水衛生空調設備工事設計施工
- ・合併処理浄化槽工事設計施工
- ・機械器具設置工事設計施工
- ・土木・舗装工事設計施工

#### 石 油 部

- ・石油製品販売  
昭和シェル石油(株)販売店
- ・各種損害保険取扱  
(株)損保ジャパン代理店

#### LPG部

- ・LPガス販売
- ・ガス関連商品販売
- ・ガス設備工事設計施工

## 「コーヒーと庭とインテリア at SAZA」を担当して

■ 県央支部 轡田 久恵

今回のセミナーも昨年度に引き続き、佐藤朋子さん、近藤あすかさんの3名で担当させていただきました。

去る3月16日、セミナー当日は新型コロナまん延防止等重点措置が適用されている最中だったため、開催できるのか、担当メンバーと共に随分と気を揉みました。このような心配に備え、Zoom開催のプランも立ててはいたのですが、やはりこの企画に関してはお店の雰囲気味わいながらがいい！とのご要望をいただいたこともあり、お店にお集まりいただくスタイルとなりました。マスクを外してコーヒーや食事を楽しんでも十分な間隔が保てるよう、奥のスペースを私たちのために貸し切りさせていただくなど、お店には最大限のご協力をいただきました。

さあ、これで心配事は解消され準備万端！！

ここからはサザコーヒー鈴木誉志男会長のコーヒーワールドへ。

幸運なことに、セミナー当日は4年に一度のモラ展(モラ：パナマの伝統的な飾り布)の初日で、コーヒーの買付けの際に集められた鈴木会長とご子息の太郎社長の色鮮やかなモラコレクションがギャラリーの壁を全面埋め尽くす大迫力。現地でのお話などをお聴きしながら楽しく鑑賞出来ました。モラ鑑

賞の後は美味しいコーヒーの淹れ方を教えていただき、その場で淹れたコーヒーを味わいながら、飾らない会長のお人柄やお話に引き込まれ、和やかな楽しい時間は瞬く間に過ぎていってしまいました。サザコーヒー本店の、何時訪れても五感が刺激されるような魅力的な空間は会長の同級生の設計とのことで、施工もまた別の同級生がされたとのこと。「この建物のおかげで皆さん来てくださり、続けられている」とお話されていました。

会長のお父様が建築士だったということで、私たちがお話をもちした際も、大変喜んで下さり、サザコーヒーさんには多大なるご配慮、ご協力をいただきましたことを、ここに書き添えさせていただきます。

そして、お忙しい中ご参加いただきました皆さまに改めてお礼申し上げます。

いろいろと心配があった分、「楽しかった～！」と帰りがけに掛けていただいたお言葉がどれだけ嬉しかったことか・・・

コロナ禍の中でも皆さんのご理解とご協力をいただきながら開催出来たことが、何か自信のようなものになったよね、と担当3名達成感。サザコーヒーさんにしっかり心を掴まれつつ、晴れ晴れとした気持ちでお店を後にしました。



鈴木会長によるコーヒーレクチャー



迫力のモラ展





# 信頼と安心の住まいを目指す

## 一般財団法人 茨城県建築センター

住まいづくりに関する手続きを一元的に扱っています。  
迅速な対応とともに、サービスの提供として次のことを行っています。

- ☆ **「WEB申請」**を行っております。
- ☆ 当センターのご利用の多いお客様には  
**「建築確認手数料の後納制度」**があります。
- ☆ **「レターバック等にて確認申請」**を受付けております。  
確認引受書と併せて新しいレターバックを返却させていただきます。

### 1 建築確認・検査業務

#### 業務の範囲

- 全ての建築物の確認(ルート2審査対応)、中間検査及び完了検査
- 建築設備、工作物の確認及び完了検査
- 仮使用の認定手続き

**完了検査率アップ!**  
検査済証は適法建築物の証です。

### 2 住宅瑕疵担保責任保険業務

- まもりすまい保険(統括事務機関) 住宅保証機構(株)
- あんしん住宅瑕疵保険(取次店) (株)住宅あんしん保証
- JIOわが家の保険(取次店) (株)日本住宅保証検査機構
- ハウスプラスすまい保険(取次店) ハウスプラス住宅保証(株)

### 3 フラット35適合証明業務

- 住宅金融支援機構の融資住宅による設計審査・現場審査業務



<http://www.ibakenju.or.jp/>

### 4 住宅性能評価業務

#### 住宅性能評価制度のメリット

- 住宅の性能の相互比較が出来ます
- 設計どおりの施工がされるよう第三者機関(当センター等)による検査が受けられます
- 円滑・迅速で専門的な紛争処理が受けられます

### 5 長期使用構造等確認業務

### 6 低炭素建築物技術的審査業務

### 7 BELS評価業務

### 8 省エネ適合性判定業務

### 9 省エネ関連技術的審査業務

### 10 構造計算適合性判定業務

### 11 建築技術の啓発・情報提供業務

- 住宅・建築に関する相談のできるコーナーを本部及び県南事務所に設けています
- 毎月第1・第3土曜日10:00~16:00(12:00~13:00昼休み)



一般財団法人 茨城県建築センター  
本部・県南・県西事務所のいずれも  
直接受付・確認いたします。

営業時間/平日の9:00から18:00まで  
(第1・第3土曜日は16:00までです。)

■本部事務所(水戸市)  
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30

TEL.029-305-7300 FAX.7310

■県南事務所(つくば市)  
〒300-2652 茨城県つくば市島名2920(万博公園西F28街区6)

TEL.029-886-3211 FAX.3212

■県西事務所(古河市)  
〒306-0125 茨城県古河市仁連1921-4

TEL.0280-75-2600 FAX.2603



設計 & 監理

株式会社 柴 建築設計事務所

---

水戸市泉町3-1-28 第二中央ビル7階

TEL.029-227-0222 [代]

FAX.029-231-0960



一般社団法人  
茨城県建築士会  
<https://i-shikai.com>

